



たすきをつないで力走！

鷹島町リレーマラソン大会

第9回鷹島町リレーマラソン大会が1月28日、鷹島モンゴル村で開催されました。

大会には、市内外から小学生の部に13チーム、中学生・一般の部に12チームが参加。選手たちは敷地内に設置された1周1,000mのコースをたすきをつないで10周し、チームワークと健脚を競いました。上位の結果は次の通りです。

【小学生の部】

- ①納所^{のうさ}ランニングクラブ
- ②今福少年ソフトボールクラブ
- ③調川小6年生

【中学生・一般の部】

- ①切木^{きりこ}かけっこ
- ②鷹島中男子ソフトテニスA
- ③調川小PTCA



若き演奏者たちが集結

第7回まつうら音楽コンクール

第7回まつうら音楽コンクール（松浦音楽連盟主催）が1月28日・29日の両日、文化会館で開催されました。

コンクールは、中学校・高校・大学一般の部門ごとにソロとアンサンブルの部で行われ、市内外から過去最多の約400人が出場しました。

出場者たちは、緊張した表情を浮かべながらも日ごろの練習の成果を堂々と披露しました。

本市からは、高等学校部門アンサンブルの部で松浦高等学校の金管5重奏が最優秀グランプリ、同校の打楽器3重奏が準グランプリに輝きました。



部活動で鍛えた健脚を競う

市中学校合同駅伝競走大会

松浦市中学校合同駅伝競走大会が1月21日、笛吹ダム周回道路で開催され、市内中学校から部活動ごとに男子29チーム・女子24チームが出場しました。選手たちは、沿道からの大きな声援を受けながら、日ごろ部活動で鍛えた健脚を競いました。上位の結果は次の通りです。

【男子の部】

- (5区間・全区間 1.96*₀)
- ①志佐駅伝A 32分31秒
 - ②御厨野球A 33分24秒
 - ③志佐駅伝B 34分33秒

【女子の部】

- (5区間・全区間 1.5*₀)
- ①御厨テニスA 32分18秒
 - ②鷹島テニスA 33分03秒
 - ③御厨テニスB 33分36秒



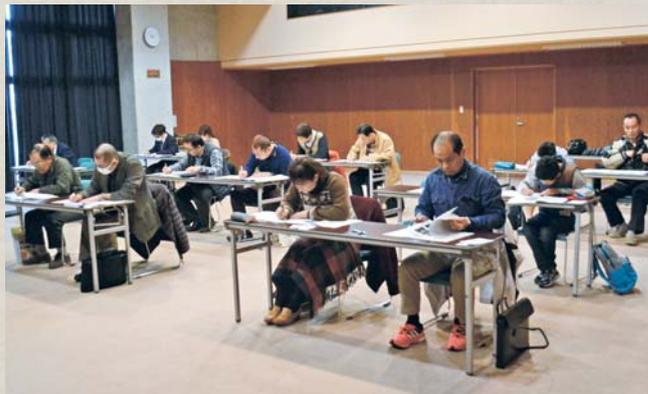
松浦よかところ案内人に認定！

まつうら観光検定

第2回まつうら観光検定（一般社団法人まつうら観光物産協会主催）が1月22日、きらきら21で開催されました。

市内外から15人が受検し、松浦の歴史や文化、名所などの問題に挑み、見事受検者全員が合格しました。この検定では、正解率60%以上を獲得した人は「松浦よかところ案内人」に認定され、同協会から認定証が発行されます。

この日、諫早市から来た最年少受検者の豊福大輝^{だいき}さん（10歳）は、「受検するまで松浦のことは分からなかったけど、勉強をして水軍に関する場所に行ってみたいと思いました。検定は難しかったけど頑張りました」と話しました。



いつまでもお元気で

金子正子さん(志佐・田ノ平)が1月27日、100歳の誕生日を迎えました。

金子さんは大正6年生まれ。若いころは農業に従事されていました。おしゃべり好きな元気で明るい性格で、以前はゲートボールや手芸を楽しまれていました。入所中の特別養護老人ホーム愛光園では、テレビを見たりしながらのんびりと過ごされています。

この日、入所中の同施設で家族に囲まれ、お祝いの言葉と花束を受け取りました。



金子正子さん・田中ハツさん 100歳のお誕生日

田中ハツさん(今福・滑米)が2月1日、100歳の誕生日を迎えました。

田中さんは大正6年生まれ。若いころは山口県や佐世保市で働き、その後実家のある松浦へ移り住まれました。以前は手芸をしたり、自宅近くの海岸でアサリやワカメなどを取りに行くのを楽しまれていました。

この日、自宅で家族に囲まれ、お祝いの言葉と花束を受け取りました。



薬物乱用はダメ! ゼツタイ!!

薬物乱用防止講習会

松浦ライオンズクラブ(深見静雄会長)が主催する「薬物乱用防止」講習会が1月30日、青島小・中学校で開催されました。

この講習会は、子どもたちが薬物に対する正しい知識を身に付け、薬物に手を出すことのない生活を送るとともに、薬物乱用につながる行動を選択しない意志を持つことを目的として開催されました。この日は、同クラブの会員らが講師となり、薬物全般や依存症の実例などを説明しながら講演が行われ、受講した同校の児童・生徒8人は、講演を熱心に聞き、薬物乱用防止について学習しました。



グッダイ マックイ G'day! Mackay! 深まる交流

オーストラリア・デー イベント

オーストラリア・デー(オーストラリアの建国記念日)に合わせた記念イベントが1月29日、きらきら21で開催されました。

このイベントは、本市の姉妹都市であるオーストラリア・マックイ市と国際教育活動の一環として実施しています。

会場には、市内の小学生など約150人が集まり、スカイプ(インターネット電話サービス)を利用したテレビ電話で、マックイ市の皆さんとの交流を楽しみました。

このほかにも、姉妹都市交流をPRする写真の展示、ゲームなどが行われ、会場を訪れた人たちは、オーストラリアの文化に触れて楽しいひとときを過ごしました。

